

TT C山行実施記録

2025 年 11 月 26 日 M.H

1. 山行名	岩櫃山（ぐんま百名山） [802m 群馬県]
2. 実施日	令和 7 年 11 月 22 日(土)
3. 天候/参加人数	レベル：★★☆ 天候：晴れ 参加人数 14 名
4. パーティスタッフ	省略
5. 参加メンバー	省略
6. 費用 6,050 円/人	マイクロバスレンタル料:¥32,670 燃料代: ¥10,800 (¥150×360km/5km) 管理費:¥3,000 ドライバー謝礼: ¥20,000 高速代:圏央厚木 IC～渋川伊香保 IC ¥10,080(¥5,040×2) あづま温泉桔梗館: ¥7,800 (回数券¥6,000+¥1,800) 収入合計: 84,700 温泉代: ¥7,800 ドライバー支払: ¥76,600 (端数調整) カンパ金: ¥300

実行コースタイム記録

	(0:10) トイレ (0:10) 0:15 体操 (0:15)
中町 4 丁目バス停	== 狭山 PA == 渋川伊香保 IC == 郷原駅
6:40	8:05-8:15 10:35-10:45 11:00-11:15
0:45 (1:00) 0:40 0:10 (0:10) 0:10 0:05 (0:05) 0:05	
—— 岩櫃山 —— 天狗岩 —— 岩櫃城址 —— 平沢登山口 —— 岩櫃神社 —— 平沢駐車場	
12:30-13:30 14:10 14:20-14:30 14:40 14:45-14:50 14:55	
(1:00) (0:15)	
== 桔梗館 == 渋川伊香保 IC == 高坂 SA == 厚木	
15:25-16:30 18:05-18:20 19:40	

【密岩通りコース】

	歩行時間	休憩時間	行動時間
計画	3:55	0:45	4:40
実績	2:40	1:30	4:10

0:15 体操(0:15) 0:200:300:15 (0:25) 0:05

郷原駅——古谷登山口 P——密岩通り登山口——天狗の架け橋——山頂——

10:4511:00-11:1511:3512:0512:20-12:45

(0:40) 0:400:10 (0:10) 0:100:05 (0:05) 0:05

——9 合目——天狗岩——岩櫃城址——平沢登山口——岩櫃神社——平沢登山口 P

12:50-13:3014:1014:20-14:3014:4014:45-14:5014:55

【赤岩通りコース】

	歩行時間	休憩時間	行動時間
計画	3:55	0:45	4:40
実績	2:40	1:30	4:10

0:15 体操(0:15)

0:20

0:35

0:20 (0:20)

0:05(0:30)

郷原駅——古谷登山口 P——赤岩登山口——赤岩通り分岐——9 合目——山頂——

10:45

11:00-11:15

11:35

12:10

12:30-12:50

12:55-13:25

0:05

0:40

0:10 (0:10)

0:10

0:05 (0:05)

0:05

——9 合目——天狗岩——岩櫃城址——平沢登山口——岩櫃神社——平沢登山口 P

13:30

14:10

14:20-14:30

14:40

14:45-14:50

14:55

コース概要・特記事項・反省事項等

	今回の岩櫃山は、13 名の募集に対し 18 名の応募があった為、レンタカーをハイエースからマイクロバスに変更した。 又、計画書で案内した密岩通りのルートは、鎖場が 6～7 割あり危険個所が数ヶ所あることと、山頂付近が狭いことから、大人数での登山は危険と判断、安全面を重視し、急遽、参加者に危険個所を通らない赤岩通りルートも案内し、注意喚起するとともに Web 等でのルートの再確認を求め、そのうえで意向を伺い、3 班を編成、二手に分かれ、班ごとの少人数体制で登ることで実施した。(4 名のキャンセルがあり、総人数は 14 名だった。
--	---

【注意喚起事項】	<p>○事前に技術アドバイザーのSさんから以下、当日の注意喚起を頂き周知した。</p> <p>「落ち葉で滑りやすいので歩くことに集中すること」</p> <p>「滑落したら確実に死ぬこと」</p> <p>「後ろが詰まっても前が空いても、気にせずに安全第一で確実に歩くこと」</p> <p>○MKさんからは、当日以下のアドバイスがあった。</p> <p>鎖と仲良く、肩の力を抜いてリラックスして登ること。とにかく笑顔で楽しんで歩くこと。</p>
【コース概要】	<p>好天に恵まれた3連休初日とあって、道路の混雑を心配したが、想定内の渋滞で計画より若干ではあるが早くスタートできた。</p> <p>計画書には記載しなかったが、古谷登山口の近くに写真のスポットである密岩神社があることを知り立ち寄った。</p> <p>歩き出して早々の寄り道でYAMAPやヤマレコの警告音が鳴り響いていたが、そこで集合写真を撮り、赤岩通りと密岩通りの分岐まで全員で歩き、その後各班ごとに登山を開始した。</p> <p>今回ルート途中での合流はせず下山口での集合としたが、紅葉の盛りを少し過ぎていたからか登山客は多くはなく、密岩通りルートも赤岩通りルートも登山道の紅葉を楽しみながら順調に進み、赤岩コース組が9合目の岩場に出た時は、ちょうど密岩コース組が山頂を目指しているところだった。合流しようか迷ったが、将来レスキュー隊になりたいという夢を持つ小2と3才？の子どもを登らせている家族もいたので、赤岩コース組は山頂での混雑を避け、先に昼食を取ってから山頂に登ることにした。密岩コース組は、登頂後に9合目の岩場でゆっくりと昼休憩をとりながら、赤岩コース組が戻るのを待った。好天に恵まれたおかげで山頂からは360度の大パノラマを堪能し、見晴らしの良い9合目岩場では眺望を楽しみながら昼食をとることができた。</p> <p>休憩後は全員で下山の途についた。途中、積もった落ち葉で道が分かりづらく戻る場面もあったが、予定よりも早く下山し、岩櫃神社と温泉に寄ることもできた。</p>
【感想】	<p>岩櫃山は低山ながら200mの絶壁を持つ岩山で歩行距離は短い、山の面白さがギュッと詰まった変化に富んだとても面白い山だった。</p> <p>密岩通りのコースは鎖・鉄ハシゴ・石門など密集していて岩山の醍醐味を満喫できるコースだった。</p> <p>赤岩通りのコースは紅葉がとてもきれいで、両コース共、それぞれに楽しむことができた。</p> <p>参加者の皆さんからも以下のような感想をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鎖場、岩場、ハシゴ等のスリルと、眺望や紅葉を存分に楽しむことができた。近くにあれば何度でも訪れたい場所となった。又是非登りたい。 ・3グループに分かれて少人数で行動したことは良かった。鎖場ルートの密岩コースも特に危ないという場面もなく、皆足並みも揃っていて、和気あいあい楽しく登ることができた。 ・MKさんの要所々々でのきめ細やかなアドバイスによって鎖場も快適に歩くことができた。 ・以前から興味があったので今回山行が出て良かった。
【反省事項】	<p>赤岩コース組も山頂にトライしたが、登り降りをする際に、順番を考慮したり、もっと的確なアドバイスができれば良かった。又は見守りをMさんに依頼し指示を上げれば良かった。</p>
【特記事項】	<p>今回13名募集のところ18名の応募があった。岩櫃山に限らず、何件か募集人数を超える応募が発生しており、公共機関利用ではない場合、レンタカーをハイエースからマイクロに、マイカーの場合は台数を増やす等で受け入れをしてきているが、山行によっては大人数で行くのは危険を伴ったり、車の確保、宿泊先の確保が困難だったり、人数制限が必要な場合がある。人数制限について計画書に記載しても、募集を超える応募があった場合、CLの判断で人選することは難しく、現在、明確な取り決めがないことから、会として今後どうしていくか対応を求めたい。</p>
【その他】	<p>登山道ですれ違った方から、下の方で熊の目撃情報があったと聞いた。今回熊対策として皆さんに熊鈴の携帯とヘルメットの着用をお願いしたが、熊に遭遇しなくて本当に良かった。</p> <p>不慣れなCLのため、山行実施にあたり事前に多くの方々に相談させて頂きました。</p> <p>事故もなく、熊にも合わず、無事に終了することができたことは何よりでした。</p> <p>参加者の皆さま及びご協力を頂いた皆様、本当にありがとうございました。</p>